

福祉保健部健康対策課

1 母子保健事業

(1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,443件（うち再交付27件、双胎17件、多胎1、出産後交付3件、その他4）

(2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 12名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導	664件	母子保健の問題点の把握	1,327件
妊婦及び産婦指導	663件		

(3) 育児支援家庭訪問事業

育児支援家庭訪問 171件（内新規53件） 育児支援状況調査 37時間（件数26件）

(4) 妊婦一般健康診査

妊娠前期と後期に1回ずつ健康診査を行い、母性の健康増進を図った。35歳以上の妊婦には超音波検査も実施した。

ア 妊婦一般健康診査

受診券交付数			受診者数			うち超音波検査 受診者数
前期	後期	合計	前期	後期	合計	
1,383人	1,423人	2,806人	1,381人	1,369人	2,750人	264人

* 受診結果

	異常なし	要指導	要精密	要治療
前期	1,154人	154人	5人	68人
後期	646人	244人	2人	477人

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊婦1あたり5回の健康診査を実施した。

受診券交付数	受診者数（延べ）	受診結果（延べ）		
		異常なし	要指導	要治療
90枚（18人）	42人	31人	3人	8人

(4) B型肝炎母子感染防止事業

B型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,383人	1,381人	12人

(5) 乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3～4か月児	1,470人	1,357人
9～10か月児	1,515人	1,188人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,129人	28人	61人	40人	22人	59人	18人
9～10か月児	1,031人	11人	49人	30人	13人	31人	23人

(6) 6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,429人	1,393人	97.5%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
731人	25人	304人	106人	140人	24人	63人

必要な者37人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(7) 1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達の中で歩行や言語発達の標識が容易に得られる1歳6か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,454人	1,407人	96.8%
精密健康診査	40人	36人	90.0%
歯科健康診査	1,454人	1,407人	96.8%
フッ素塗布	1,407人	1,292人	91.8%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
981人	27人	211人	58人	86人	9人	35人

必要な者41人に対して1歳6か月児事後健康診査を実施した。

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健診を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。

ア 受診状況

区 分	対 象 者	受 診 者	受 診 率
3 歳 児 健 康 診 査	1,480人	1,393人	94.1%
精 密 健 康 診 査	106人	72人	67.9%
歯 科 健 康 診 査	1,480人	1,393人	94.1%
フ ッ 素 塗 布	1,480人	1,159人	83.2%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
869人	67人	328人	31人	80人	3人	15人

必要な者24人に対して3歳児事後健康診査を実施した。

(9) 5歳児発達支援事業

発達障がいのある早期発見並びに発達障がい児に対する集団行動への適応促進及び就学に向けた支援策の確立を図ることを目的とする。

巡 回 相 談	24回 38件
発 達 相 談	11回 40件
就 学 前 教 室	7回 11件

(10) 健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
母（両）親学級	12回	258人	マタニティ応援教室。妊婦とその家族に対して妊娠、出産、育児に関する指導を行った。
離乳食講習会	29回	455人	4～6か月児と8～9か月児を対象に実施
幼児学級	12回	257人	1歳6か月～3歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。

(11) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
マタニティ相談	96回	170人	毎週 月、火曜日保健指導
マタニティ-電話相談	96回	21人	
赤ちゃん電話相談	96回	682人	
乳 児 相 談	24回	1,488人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(12) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託契約し、歯科衛生士4名により次のとおり事業を実施した。

- ア 1歳6か月児を重点とした歯科検診及び事後措置
- イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動
- ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

2 老人保健事業

平成19年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	19年度実績	事業等名称	19年度実績
健康教育 一般健康教育回数	52回	健康診査 基本健診受診率	43.3%
重点健康教育回数	57回	介護家族訪問基本健診	8人
健康相談 総合健康相談回数	93回	訪問基本健診受診数	158人
重点健康相談回数	17回	胃がん検診受診率	26.7%
訪問指導 訪問指導延べ人数	112人	肺がん検診受診率	11.0%
		大腸がん検診受診率	28.5%
		子宮がん検診受診率	18.5%
		乳がん検診受診率	22.0%

(1) 健康手帳の交付

医療受給者		40歳以上で医療受給者以外の者	計
75歳以上の者	65～74歳で寝たきりの者		
704人	146人	130人	980人

75歳以上及び65歳から74歳の老人保健医療受給者は、医療受給者証と同時に交付した。

医療受給者以外の者には健康相談、健康教育、各種検診受診者等に交付した。

(2) 健康教育

ア 集団健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防、介護家族等の健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備考
一般健康教育	52回	622人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	57回	1,704人	がん、糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、骨粗しょう症、歯周疾患、認知症
計	109回	2,326人	

イ 個別健康教育

生活習慣行動の改善を支援し生活習慣病の予防を目的に、疾病の特性や個人の生活習慣等を具体的に把握しながら、継続的に健康教育を実施した。

	参加実人員	備考
高脂血症	17人	わくわくスタイルアップ
糖尿病	19人	血糖値の高い人のための教室
計	36人	

(3) 健康診査

基本健康診査、肝炎ウイルス検査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診票を1枚にまとめ、健診利用券として、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目年齢の者、65歳以上の者、40歳以上の国民健康保険の加入者及び40歳以上の女性（子宮がん検診及び乳がん検診は30歳以上）に送付した。

ア 基本健康診査

市内89の医療機関で7月から12月に実施した。

また、40歳以上の寝たきりの者のうち、該当する者へ医師による訪問健康診査を実施した。

併せて、介護を担う者で訪問健康診査が必要な者に、介護家族訪問基本健康診査を実施した。

(ア) 受診状況

年齢階層	基本健康診査 受診者数	訪問基本健康診査 受診者数	介護家族訪問基本 健康診査受診者数
40～49歳	1,076人	0人	1人
50～59歳	2,186人	3人	1人
60～64歳	2,280人	4人	0人
65～69歳	3,139人	5人	2人
70～74歳	3,696人	12人	0人
75歳以上	7,281人	134人	4人
計	19,658人	158人	8人

(イ) 診査結果（訪問基本健康診査除く）

年齢階層	異常なし	要指導	要医療	計
40～49歳	465人	360人	251人	1,076人
50～59歳	454人	788人	944人	2,186人
60～64歳	383人	639人	1,258人	2,280人
65～69歳	438人	794人	1,907人	3,139人
70～74歳	405人	715人	2,576人	3,696人
75歳以上	581人	1,084人	5,616人	7,281人
計	2,726人	4,380人	12,552人	19,658人

イ 肝炎ウイルス検査

C型肝炎等緊急総合対策の一環として平成14年度から5年間の予定で、基本健康診査とセットでB型・C型肝炎ウイルス検査を実施したが、その後も健康増進法（平成14年法律第103号）に基づき、実施する。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs抗原のみ 陽性	HCV抗体のみ 陽性	HBs・HCV 陽性
40～49歳	100人	96人	4人	0人	0人
50～59歳	3人	3人	0人	0人	0人
60～64歳	1人	1人	0人	0人	0人
65～69歳	3人	3人	0人	0人	0人
70歳以上	3人	3人	0人	0人	0人
計	110人	106人	4人	0人	0人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診（31会場）及び市内71医療機関での個別検診を7月から12月まで実施した。

（ア）受診状況

区 分		受 診 者 数	
集 団 検 診（X 線 検 査）		640人	
個 別 検 診	X 線 検 査	2,165人	11,574人
	内 視 鏡 検 査	9,409人	
合 計		12,214人	

（イ）X線検査結果

区 分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査 受診者	精 密 検 査 受 診 結 果			
					異常なし	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
集団検診	640人	598人	42人	33人	15人	0人	0人	18人
個別検診	2,165人	1,924人	241人	177人	47人	0人	5人	125人
合計	2,805人	2,522人	283人	210人	62人	0人	5人	143人

（ウ）内視鏡検査結果

受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
9,409人	4,393人	2人	41人	4,973人

エ 子宮がん検診

市内10医療機関で7月から12月に実施した。

（ア）受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
頸 部	6,247人	36人
体 部	227人	3人

（イ）精密検査結果

区 分	受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
頸 部	35人	15人	13人	3人	4人
体 部	3人	1人	2人	0人	0人

オ 乳がん検診

マンモグラフィ併用検診の方法で市内18医療機関と2検診機関（集団検診）で7月から12月に実施した。

（ア）受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
マ ン モ 併 用 検 診	3451人	400人

（イ）精密検査結果

区 分	受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
マンモ併用検診	385人	122人	1人	31人	231人

カ 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	X線のみ	X線+喀痰	喀痰のみ	要精密者数
5,031人	4,809人	216人	6人	160人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
129人	44人	9人	2人	74人

キ 大腸がん検診

市内86医療機関で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	要精密者数
13,022人	1,273人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	その他
796人	309人	0人	24人	463人

ク 肝臓がん対策事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区分	対象者数
B型肝炎ウイルス陽性者	523人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	9人
C型肝炎ウイルス陽性者	329人

(4) 健康相談

各地区公民館、集会所等において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区分	回数	延人員	備考
総合健康相談	93回	1,757人	
重点健康相談	17回	218人	糖尿病等の相談
合計	110回	1,975人	

(5) 訪問指導

基本健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

区分別	被訪問指導人員		区分別	被訪問指導人員	
	実人員	延人員		実人員	延人員
要指導者等	110人	112人	認知症の者	0人	0人
寝たきりの者	0人	0人	その他	4人	6人

イ 従事者延人数

区 分	保 健 師	看 護 師	理 学 ・ 作 業 ・ 言 語 療 法 士	計
常 勤	99 人	0 人	0 人	99 人
非 常 勤	0 人	13 人	0 人	13 人

(6) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進委員会を設置し、次の事業を行った。

- ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。
- イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。
- ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体力テスト、健康クイズ等実施。
- エ 設置状況

27 地区	661 人
-------	-------

3 健康づくり事業

(1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

27 箇所	受講生	534 人
-------	-----	-------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のときの食事について勉強する。午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8 回実施	参加延べ人数	230 人
-------	--------	-------

(2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー & 健康ガイドを環境政策課と合同で作成し全世帯に配布した。

(3) 婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

* 食生活改善推進員伝達講習 55 人（地区住民への伝達： 462 人）

* 母と子の食生活共同体験事業 55 人（地区住民への伝達： 823 人）

イ 食生活改善推進員教育

* 教育回数 7 回（35 時間）

* 出席延人数 319 人

* 修了者 48 人

各校区 2 人ずつ米子市において、1 年間（7 回）教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

(4) ふしめ歯科検診

対象 40 歳、50 歳、60 歳、70 歳のふしめ年齢の者。西部歯科医師会委託医療機関で実施。

対象者	受診者数
8,150 人	63 人

4 一般保健事業

(1) 保健師等事業

家庭訪問

区 分	延べ人員(再掲)	区 分	延べ人員(再掲)
感 染 症	0 人	妊 産 婦	8 人
精 神 障 が い 者	0 人	乳 児	165 人
生 活 習 慣 病	112 人	幼 児	169 人
そ の 他 の 疾 患 等	6 人	そ の 他 母 子	21 人
		計	809 人

(2) 献血推進事業

各事業所に、団体等の協力により献血を実施した。

献 血 方 法	献 血 者 数	献 血 方 法	献 血 者 数
全血献血(400ml)	4,152 人	成 分 献 血	89 人
全血献血(200ml)	681 人	計	4,922 人

(3) 救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(ア) 名称 米子市急患診療所

(イ) 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

(ウ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(エ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

上記以外の日 午後7時～午後10時

(オ) 受診者数 延2,790人

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、次のとおり助成をした。

公衆浴場確保対策補助金 4件 2,256千円

公衆浴場原油価格高騰対策補助金 3件 450千円

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者(児)の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数(米子市) 延べ 301人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数(米子市) 延べ 518人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、平成19年10月11日から10月20日まで、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会場 ふれあいの里

期間 平成19年10月11日(木)・13日(土)・14日(日)・20日(土)

入場者数 約1,400人

主な事業 ・健康講演会

「生活習慣病(メタボリックシンドローム)の予防に向けて」

～特定健診、保健指導がはじまります～

講師 鳥取県西部総合事務所福祉保健局 副局長 藤井 秀樹

鳥取大学医学部社会医学講座病態運動学分野 准教授 加藤 敏明

・「骨と関節の日」特別講演会

『予防しよう!寝たきりは「運動器不安定症」から始まります』

講師 鳥取大学医学部附属病院リハビリテーション部 准教授 萩野 浩

・体験コーナー(歌って健康若がり教室等)

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関(米子市、境港市、西伯郡、日野郡)で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別		対象者数	接種者数
三種混合	1期	1回	1,393人	麻しん	1期	1,336人	0人
		2回	1,393人		2期	1,448人	0人
		3回	1,393人	1,472人	風しん	1期	1,336人
	1期追加	1,336人	1,380人	2期		1,448人	8人
二種混合		0人	0人	麻しん風しん混合	1期	1,336人	1,062人
二種混合	2期	1,386人	554人		2期	1,448人	1,321人
日本脳炎	1期	1回	1,423人	B C G	行政措置 6月～7歳 6月未満	-	3人
		2回	1,423人				
	1期追加		1,443人		274人		
	2期		1,457人		186人		

イ こどもの集団接種

種 別	対象者数	接種者数
ポリオ	1回	1,393人
	2回	1,393人
結核	B C G	1,423人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対象者	接種者数
33,951人	21,906人

(2) 結核健康診断

集団検診として、市内212会場で38日間にわたり実施し、受診者数は5,025人であった。

精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、3,485人であった。

精密検査 対象者	精密検査結果				未受診者
	異常なし	肺結核	その他の疾病	合計	
84人	28人	1人	35人	64人	20人

(3) 狂犬病予防

犬の登録及び狂犬病予防注射

実施期間	会場数		注射頭数	新登録頭数
4月から翌年3月まで	集団接種	54会場	3,260頭	625頭
	個別接種	各西部地区開業医		

(4) 殺虫剤散布

ア 衛生班による散布

運転手1人 作業員2人

稼働状況

期 日	延べ従事日数		要請・相談 等の件数	要請・相談等に対する 衛生班の出動回数
	運転手	作業員		
4月16日から10月15日まで	102日	204日	延 58件	延 58回

6 米子市福祉保健総合センター関係

会議室等使用状況（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）

会議室等	使用件数	使用人員
大 会 議 室	271件	33,125人
中 会 議 室	43件	3,545人
第 一 会 議 室	268件	9,177人
第 二 会 議 室	296件	7,167人
第 三 会 議 室	296件	7,540人
福 祉 団 体 活 動 室	221件	3,832人
障 害 者 活 動 室	190件	760人